

—— 令和2年度 ——

事業報告書

一般財団法人置賜地域地場産業振興センター

令和2年度事業報告

コロナウイルス感染症拡大により、全国に緊急事態宣言が発令され、山形県内でも道の駅を始め、多くの施設及び店舗で休館、時間短縮営業を余儀なくされ、国内の景気はもとより、市内経済にも深刻な影響が出た。

地場産業振興センターにおいても、山形県の要請を受け、ゴールデン期間中は「道の駅川のみなと長井」も休館となり、人が多く集まる黒獅子まつりや花火大会などイベント中止、延期が相次ぎ、貸館の一時休館による売り上げの減少となった。

このような状況下で、国が提唱する「新しい生活様式」を取り入れながら、長井市からコロナウイルス感染症対策関連事業、新規11事業の受託を受け、公益事業及び収益事業に取り組んだ。

公益事業では、グローバル化が進むものづくり産業に対し、次世代の人材育成やものづくりの向上を図るための機会の創出を目指し、企業の若手技術者や学生を対象に事業を展開した。

また、イノベーションLab.長井i-bayの運営を通し、起業・創業の支援を行うとともに、地域産業のイノベーションを促すため、新産業の創出や人材の発掘を目的に「ビジネスチャレンジコンテスト」を開催した。コンテストは、オンラインで開催し、同時にYouTubeでライブ配信を行った。

観光交流センター「道の駅川のみなと長井」については、4月から新たに指定管理を受け、引き続き施設の利便性の向上に努めるとともに、長井市の玄関口として、(一社)やまがたアルカディア観光局と連携し、一元化した観光情報の発信、まちなかへの交流人口の誘導、地場製品の紹介など、観光交流センターとしての運営を円滑に行った。併せて、物産販売及び産直所などの収益を強化することにより、市内農業者及び事業者の所得向上に繋がった。

昨年11月に本町の中心市街地移転オープンした「菜なポート」は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、住民のライフラインとしての役割を担った。ステイホームが定着した影響もあり、売り上げも前年を大きく上回る事となった

収益事業である「ふるさと納税事業」では、長井市と連携した新たな返礼品の企画やふるさと納税ポータルサイトの改良など、地場製品の魅力ある返礼品づくりに取り組んだ。その結果、納税額が前年の3倍以上に増え、併せてふるさと納税お礼受注品が順調に伸びたことから、事業収支は前年を大きく上回る事ができた。

施設の老朽化が進み、一部機能が低下してきているタスについては、8月に株式会社三菱総合研究所と業務委託契約を締結し、タスの担う機能、地域活性化の役割等を検証し、今後のタスの機能のあるべき方向、リニューアルのコンセプトについて長井市、長井商工会議所、地場産業振興センターで議論し、「タス再整備基本構想」を策定した。

1. 人材育成事業

(1) 置賜ものづくり地域創生支援事業(山形県・長井市補助事業)

① 社会人向けシーケンス制御講座

- ・期 日 令和2年9月16日～10月21日 毎週水曜日 6回開催
- ・参加者 3名(市内企業技術者)
- ・内 容 (株)フューメックの技術者を講師として、同校教室で開催。

② 長井工業高校コミュニケーションロボット製作

- ・期 間 令和2年5月～令和3年3月
- ・内 容 コミュニケーションロボット製作の材料費を支援

③ 産業用ロボット・協働ロボットを活用した講習会、情報交換会

- ・期 日 令和2年10月29日(木) 11:00～12:30
- ・場 所 長井工業高等学校 4F 多目的室
- ・講 師 (株)デンソーウェーブ FA・ロボット事業部 製品企画室 瑤将 武知 氏
- ・参加者 長井工業高校生徒 7名

④ 少年少女ロボットセミナー

- ・期 日 令和2年11月21日(土) 13:00～15:00
- ・場 所 タス2階 バンケットホール

-
- ・講師 長井工業高校教諭3名、生徒
 - ・参加者 小学生40人 ※親子参加多数

⑤ 長井工業高等学校全校研究課題発表会

- ・日時 令和3年1月26日(火)13:30～15:30
- ・場所 長井市民文化会館ホール
- ・発表者 3年生6チーム(電子システム科、機械システム科、福祉生産システム科)

(2) マイクロマウス技術普及啓蒙事業

① 「青少年ロボットセミナー」の開催

- ・開催期日 令和2年11月21日(土) 13:00～15:00
- ・会場 タス2階 バンケットホール
- ・内容 ロボット教室(ロボット組み立て)
ラジオ制作教室(ラジオキットの組み立て)
- ・参加者 小学生40人(ロボット20、ラジオ20) ※親子参加多数

※新型コロナウイルス感染症対策を万全にして開催

- 会場：距離感を保った机配置、会場換気
- 参加者：手の消毒、検温、感染防止チェックリストの提出

② マイクロマウス技術交流会の開催

③ 第33回マイクロマウス東北地区大会

④ 第19回ナガレンジャー・ファイティングフェスタ(ロボワン)の開催

→新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し開催せず。

2. 地域活性化事業

(1) TAS元旦祭、第33回書き初め大会、ながい雪灯り回廊事業、けん玉普及事業

① TAS元旦祭

→新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、書き初め大会のみ実施

② 第33回書き初め大会

- 開催概要 作品提出型による開催
- ・参加者 小学生(70名) 中学生(18名)
- ・審査会 令和3年1月 9日(土) バンケットホール 暢神書道会による作品審査
- ・表彰式 令和3年1月17日(日) バンケットホール 特別賞受賞者10名を表彰

③ ながい雪灯り回廊まつり

- ・期日 令和3年2月6日(土)
- ・内容 タス周辺でのランタン設置

④ けん玉ペインティングコンテストの実施

- ・参加者 小学生(231名)、中学生(3名) 計234名(作品)

<全国コンテスト>

- ・一次審査 上記234作品を出品、うち48作品が審査を通過
- ・二次審査 うち3作品が入賞(全国入賞全20作品中)

<長井支部コンテスト>

- ・全国一次審査通過47作品(全国入賞の3作品除く)を対象に審査、各賞を決定
- ・表彰式 令和3年2月28日(日)
- ・作品展示 令和3年3月1日(月)～3月8日(月) タス 展示ホール
令和3年3月9日(火)～14日(日) 旧長井小(ギャラリー停車場)

(2) ながい産業博2020(主催:長井商工会議所) ※地場産業振興センターは共催。

→新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し開催されず

3. 情報発信事業

(1) 地域情報化情報発信事業

- ① ブログ、SNSによる情報発信 週3回程度
- ② メールマガジン発行 月2回

(2) ながいファン倶楽部運営事業

・会員数 3,000人(R3.3)

4. 需要開拓事業

(1) 特産物普及振興事業

① ふるさとショッピング事業

ショッピング事業の利用者は高齢層の顧客が多くインターネットの利用が難しい方も多いことから、ネットによる販売と並行して通販チラシも発行している。

継続するにあたっては、コストを考慮し顧客の整理と見直しを図った。また新規顧客の獲得のみならず、顧客の維持・リピート及び休眠顧客の呼び起こしに力を入れた。

通販チラシの発行(720通×年3回)

初夏号(4月) さくらんぼ、スイカ、ぶどう、笹巻き、うす皮丸なす漬け等

初秋号(7月) 米、どだれ芋、あけび、芋煮、寺泉トマト等

秋冬号(10月) ラ・フランス、りんご、米沢牛、のし餅等

○ 売上金額 9,469千円 前年比118% 1,456千円増

◎ 目標売上金額 8,452千円

② ふるさと納税関係事業

a. お礼品発送状況 ※カッコ内は前年度実績

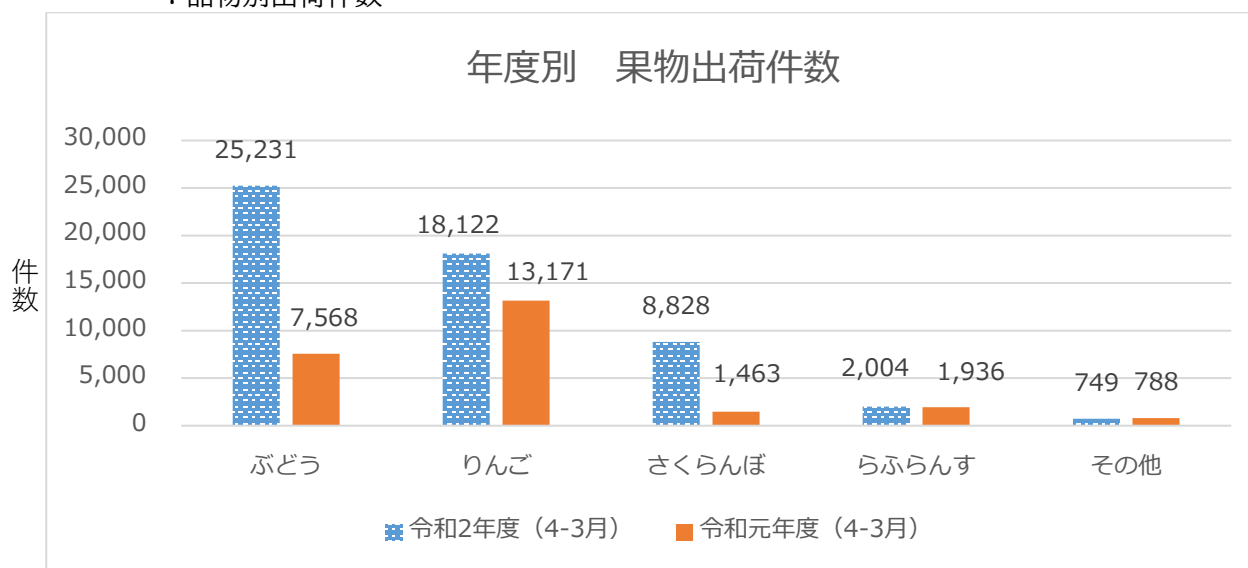
○売上 325,129,987円 (133,013,531円)

○送料 78,121,230円 (36,565,654円)

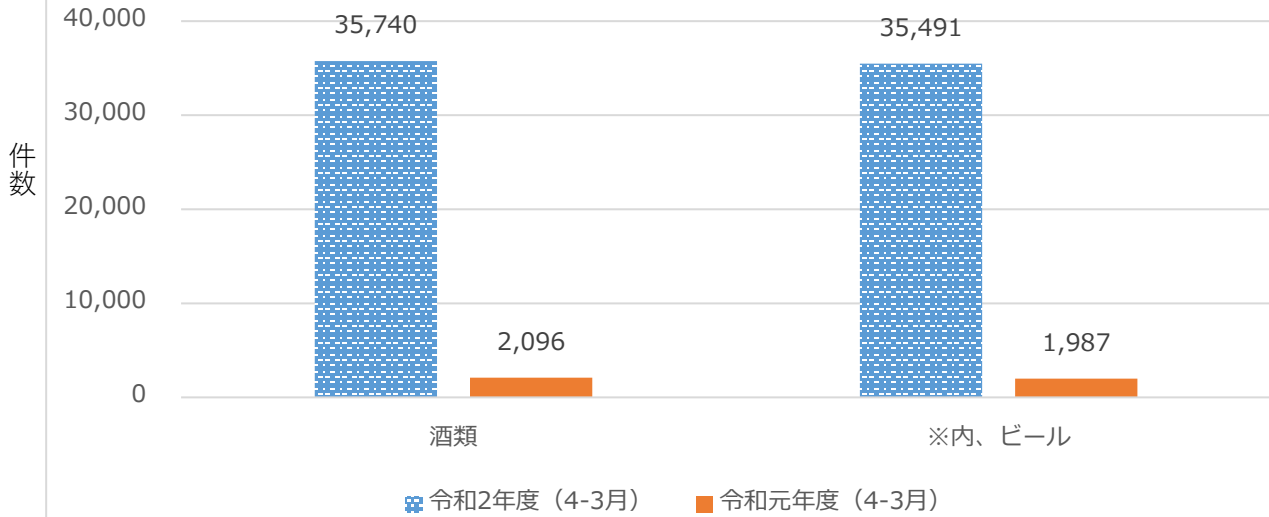
計 403,251,217円 (169,579,185円) 前年比237.8% 233,672千円増

○発送件数 72,597件 (33,021件) 前年比219.8% 39,576件増

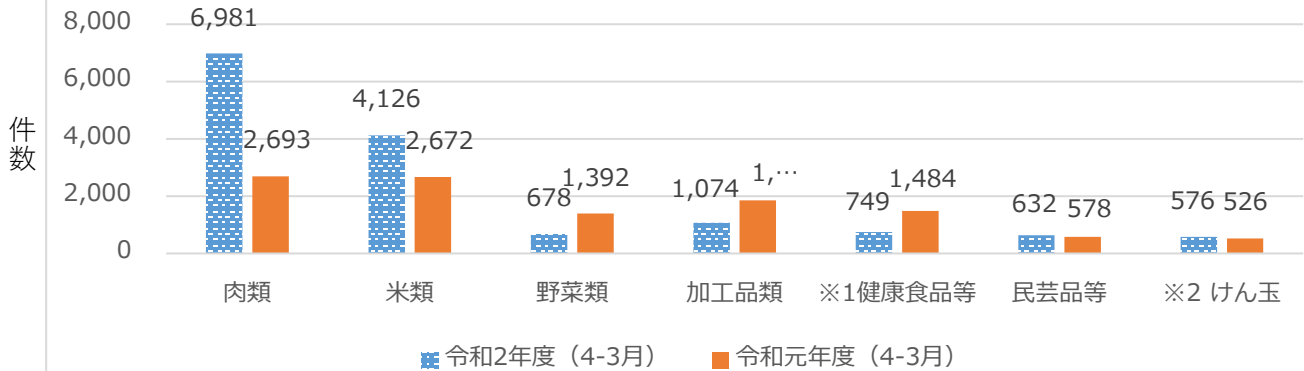
*品物別出荷件数



年度別 酒類出荷件数



年度別 その他の品目出荷件数



b. 寄付受付状況

月	申出寄附額 (千円)	申出件数	FAX 郵送	ふるさと チョイス	楽天	さとふる	ふるなび	Wowma
4月	44,954	2,542	42	484	949	738	292	37
5月	50,027	2,770	34	567	817	833	442	77
6月	69,040	3,921	31	699	953	1,042	1,098	98
7月	66,721	3,576	34	551	845	850	1,217	79
8月	58,874	2,873	29	589	623	1,174	398	60
9月	95,225	5,224	37	796	1,658	2,264	393	76
10月	85,377	5,183	42	638	1,144	2,459	776	124
11月	166,733	8,330	58	922	2,716	2,819	1,684	131
12月	797,676	44,945	58	2,922	7,502	15,740	18,490	233
1月	37,745	1,659	6	292	635	403	311	12
2月	29,195	1,362	4	295	576	262	203	22
3月	65,803	3,478	7	583	916	624	1,338	10
合計	1,567,370	85,863	382	9,338	19,334	29,208	26,642	959
前年計	491,757	33,351	405	5,397	7,919	14,956	4,093	581
前年比	318.7% 1,075,613	257.4% 52,512	94.3% △23	173.0% 3,941	244.1% 11,415	195.3% 14,252	650.9% 22,549	165.1% 378

(2) 首都圏販路確立及び首都圏交流事業

① 東京事務所運営事業

長井市と連携して大田区との交流拡大に取り組むとともに、「ふるさと長井会」運営への協力を通して首都圏の長井市出身者との交流を深めることでふるさとへの関心度を高め、物産販売収入とふるさと納税の申込件数の増加につなげた。併せて、HPのブログ、フェイスブックによる積極的な情報発信により東京事務所の存在意義を高めた。

また、事務所内およびドン・キホーテ大森店で長井市の物産を常設販売し、PRと認知度向上を図った。

② 大都市圏販路拡大事業

令和2年4月7日、国は緊急事態宣言を発し、それを受けた東京都は外出自粛・イベント開催自粛の措置をとった。そのため、大田区を中心に例年開催していた催事は、軒並み中止となった。唯一開催したイベントは、ドン・キホーテ大森山王店の山形フェア(10月31日～11月3日)だが、昨年より小規模の開催にとどまった。

○実績 111,096円(ドンキホーテ山形フェアのみ) 前年比2.3% 4,722,114円減

◎目標 5,500,000円

(中止となった主な催事)

- ・4月 蒲田行進曲フェスタ
- ・6月 ふるさと応援長井会物販
- ・8月 梅屋敷商店街夏祭り
- ・9月 長井北中学校修学旅行 梅屋敷商店街物販
長井南中学校修学旅行 JR蒲田駅西口広場物販
国際都市おおたフェスティバルin空の日
- ・10月 おおた商い観光展
- ・11月 池上ストリートブッフェ
どんどん市in池上本門寺
- ・12月 大田区総合防災訓練
蒲田クリスマスコンサート
- ・1月 池上招福市
- ・4月～ 池上本門寺朝市(計7回)

(3) 未就学児・小学生向けマスク配布事業(長井市委託事業)

市は5月、布製マスクが品薄の状況下、市内の3歳児から小学6年生全員に、布製マスクの配布を行った(ひとり2枚)。地場産センターは、市内事業者からマスクを確保し、それらを個別包装(2枚1セット)した。

・契約金額 2,717,000円

・納品数量 1,200枚(未就学児用) 2,600枚(小学生用)

5. 施設営業事業

(1) 月別利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上期計	
	R2	H31	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1
コンベンション	0	1	0	4	1	8	2	7	3	4	0	5	6	29
バンケット	2	3	1	8	4	7	2	5	10	5	5	4	24	32
コンバ&バケ	0	3	0	0	0	0	1	3	0	0	0	8	1	14
プレーム	1	14	1	15	3	14	4	19	9	11	8	14	26	87
さくら	2	13	3	12	3	14	2	13	6	7	3	6	19	65
かすり	0	10	8	9	4	2	0	6	1	1	1	4	14	32
アゼリア	1	21	0	23	9	22	11	22	10	10	16	20	47	118
アイリス	4	12	10	6	14	16	15	8	9	5	8	11	60	58
山里	1	3	1	4	0	5	0	4	3	4	3	3	8	23
フュージョン	1	5	1	7	0	8	14	7	31	2	7	5	54	34
みずは	5	5	0	6	7	3	31	3	31	2	24	2	98	21
展示ホール	1	24	7	0	4	10	0	29	0	0	0	0	12	63
総計	18	114	32	94	49	109	82	126	113	51	75	82	369	576

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1
コンベンション	1	7	3	7	4	7	0	5	2	5	3	0	19	60
バンケット	5	8	2	7	1	6	1	3	1	7	1	1	35	64
コンバ&バケ	0	3	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	2	20
プレーム	10	17	14	13	8	12	7	10	5	18	11	5	81	162
さくら	9	11	4	7	8	8	20	8	10	9	7	4	77	112
かすり	4	11	2	2	3	6	1	3	6	4	4	0	34	58
アゼリア	13	16	11	15	12	12	5	9	9	18	13	8	110	196
アイリス	13	8	13	12	7	10	4	5	6	8	12	4	115	105
山里	3	3	3	3	2	5	1	4	0	3	0	3	17	44
フュージョン	2	4	1	4	2	2	0	3	0	2	0	1	59	50
みずは	2	5	9	3	31	0	31	2	28	2	31	0	230	33
展示ホール	4	3	0	0	11	2	27	0	0	0	3	0	57	68
総計	66	96	62	75	90	70	97	52	67	77	85	26	836	972

前年比 136件 減

6. インキュベーション施設(イノベーションLab.長井 i-bay)

(1) 入居状況

- ・プラチナ会員(個室スペース) 5名(社)
- ・ゴールド会員(個別デスク会員) 1名
- ・シルバー会員(共有デスク会員) 2名

(2) 取り組み実績等

- ・関係者でi-bay運営会議を開催
- ・マネージャーによる入居者への経営指導
- ・セミナーの開催
 - 【動画制作講座】
 - 日時：8/22(土)、9/12(土) 13:30~16:00
 - 会場：i-bay
 - 参加者：7名(市内5、市外2)
 - 講師：アフロりゅうじ氏(YouTuber)
 - 内容：動画撮影・編集などの技術的な指導、YouTuberという職業について紹介
 - 【カフェ開業講座】
 - 日時：11/28(土) 10:00~11:30
 - 会場：旧長井小学校第一校舎(zoomでも配信)

参加者：12名(現地9名、オンライン3名)
講師：MANYS CAFE 岩瀬義和 氏
cafe mamenoki 浅野剛 氏
内容：飲食店経営に向けた準備、心構えについて経営者の経験談から学ぶ

(3) 今後の取り組み

- ・i-bayでのセミナー開催(年間4回程度を予定)
- ・県内のコワーキングスペースとの会員相互利用の検討
- ・利用者の拡大

●ビジネスコンテストの開催

若者や移住者等の起業を促進、新たな「こと」起こしの促進、地域産業・資源を見直して新たな気づきを得る機会の創出、インキュベーション施設イノベーションLab、長井i-bayの利用者増加を目的としてビジネスコンテストを開催した。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しながら、開催形式を継続的に検討し、柔軟に準備を進めた。結果的には、出場者全6組と首都圏在住の審査員はオンライン参加、観覧は、会場観覧者は事前申込制、さらにYouTubeでのライブ配信を実施して自宅等から観覧できるようにし、長井会場とオンラインによるハイブリッド形式での開催とした。

オンライン配信では多くの方に閲覧していただき、新たな開催形式として一定の成果を得た。

経過は以下のとおり。

- ・募集(エントリー)期間 令和2年 7月6日～10月12日
- ・書類審査会 10月22日
- ・書類審査結果公表 10月27日
- ・ブラッシュアップ合宿 令和3年 1月16日～17日
- ・ファイナルイベント 2月20日

《エントリー実績》

長井BCC全体として、9組がエントリー。

《ファイナルイベント》

日 時:令和3年2月20日(土)13:30～17:00

会 場:タスビル コンベンションホール

NO	チーム名	事業プラン名	審査結果
1	相模女子大学 チーム:大福3姉妹 代表:荒川 萌乃	広まれ!「#NagaiCity」	【YTS賞】
2	東北芸術工科大学 チーム:けたたち 気田 季愛	米沢織を使った和風ウエディングドレスの オンラインショップ	【KDDI賞】
3	柴田 英寿	非接触時代のエンタテイメントデリバリー	
4	横山 三四郎 横山 健次郎	観光SLアルカディア号、 フラワー長井線を走れ!	
5	カモミール 渡辺 比呂子	看護職による産前産後サポート ナーシングドゥーラ®	【最優秀賞】
6	東北芸術工科大学 奥山 美里	長井マッチング食堂	【優秀賞】

7. 長井市観光交流センター(道の駅「川のみなと長井」)運営

道の駅「川のみなと長井」は、開設4年目を迎えた。地域の賑わいの創出と産業の振興、観光交流の玄関口としての役割を果たすため、コロナ禍においても様々な制約の中で事業に取り組んできたが、観光客の外出自粛ムードは続き、道の駅運営には大きな痛手となった。

県の営業自粛要請を受け、通常であれば花見客が期待できる4月25日(土)から5月10日(日)までの16日間は全館休館、その後14日間の時短営業を余儀なくされた。夏場のイベントは規模を縮小して実施したが、特に県外客の激減により、特にお盆期間の土産品の売上は前年の半分程度に落ち込んだ。一転、9～12月においては、GOTOトラベルキャンペーンが実施されたことで県外客が多く訪れ、当該期間の来客数は昨年を超えたが、12月のキャンペーン停止を受け、2月末時点で来客数は前年の80%までに割り込んでいる。

1) 指定管理関係

- ・ 基本協定書の締結 令和2年 3月24日 (指定期間:令和2年4月1日～令和5年3月31日)
- ・ 年度協定書の締結 令和2年 4月 1日 (令和2年度指定管理料 35,000,000円)

2) イベントの実施

県の『イベント等に関する基本方針』を遵守し、次の企画を実施した。

- ① かわべリングお盆まつり 8月14日(金)～16日(日)
- ② かわべリング元旦祭 1月 1日(金)～ 3日(日)
- ③ 雪灯りまつり 2月 6日(土)

令和2年度実績(税込)

月	入館者数	内 時間外	レジ通過客数	飲食 客数	売上高 (千円)	直売 (千円)	物産等 (千円)	飲食 (千円)
4月	24,442	4,675	5,757	787	9,720	6,559	2,353	808
5月	27,321	3,996	5,562	1,035	12,563	8,010	3,486	1,067
6月	42,055	8,052	10,615	2,406	23,137	11,915	8,783	2,439
7月	36,397	5,739	10,074	1,917	18,514	11,285	5,314	1,915
8月	41,897	6,367	10,756	2,282	23,439	14,179	6,648	2,612
9月	42,088	6,178	11,629	2,521	21,914	12,929	6,386	2,599
10月	49,849	8,893	14,302	3,042	26,851	16,786	7,304	2,761
11月	40,646	6,656	12,130	2,626	25,411	15,523	7,575	2,313
12月	27,261	4,718	8,584	1,294	22,478	11,629	9,702	1,147
1月	20,389	3,662	5,651	1,113	13,730	6,945	5,838	947
2月	21,844	3,948	6,034	1,094	10,823	6,855	3,012	856
3月	31,832	4,141	8,981	1,810	16,661	9,769	5,201	1,691
合計	406,021	67,025	110,075	21,927	225,241	132,384	71,602	21,255

- 令和2年度売上額 225,241千円(税込) 前年比83.1% 45,776千円減
- ◎ 目標売上額 250,000千円(税込)

(1)物産直売部門

① 直売部門

出荷登録者で組織する『川のみなと長井・菜なポート出品者協議会』との連携や、新規出荷登録者の積極的な受入れにより、青果物納入量は確実に増加してきた。供給が需要に追いついていない状況は依然としてあり、市場仕入れ商品に頼らざるを得ない状況であった。

今年度は、コロナ禍で客数減が大きく、売上を大きく伸ばさせることが困難であったが、青果物の種類を多様化させるなどの工夫をし、商品の充実を図った。

菜なポートとは互いに必要な情報を共有し、商品の融通をするなどし、多様な客層・ニーズに連携して対応してきた。

- 売上額 132,384千円(税込) 前年比90.6% 13,721千円減
- ◎ 目標売上額 133,000千円(税込)

② 物産部門

地元菓子店の地域性・季節感のある商品を中心に取り揃えた品々は、好評でリピーターは多い。業者との連携体制を整備したことで、品不足は年々解消されている。コロナの影響で、土産品の需要が落ち込んだ為、前年の様な観光客向けの積極的な商品展開ができなかった。定番商品は季節を問わず人気があるが、商品のマンネリ化を防ぐためにも、6次化商品をはじめとするインパクトかつ、地域性を生かした物産商品の開発を共同で取り組む必要がある。

- 売上額 71,602千円(税込) 前年比77.4% 20,879千円減
- ◎ 目標売上額 85,000千円(税込)

(2)フードコーナー

フードコーナーのメニューは、可能な限り地元産食材を活用した独自性のあるものになっている。平日限定地産ランチ(ご飯・汁物のお替り自由)などは話題性もあり好評を得た。コロナの影響と、前年度とは大きく違う『雪』の影響で、客数・売上が大きく前年度を下回ってしまった。

- 売上額 21,255千円(税込) 前年比65.5% 11,176千円減
- ◎ 目標売上額 32,000千円(税込)

(3)まちづくり紹介コーナー

市内で芸術文化活動、地域づくり活動を行っている個人、団体等の展示を行うとともに、やまがたアルカディア長井観光局、長井市観光協会と連携し祭りや文化財などの紹介を行った。

○ まちづくり紹介コーナー活用状況

期間	催事内容	依頼者・担当者
3月28日(土) ～4月5日(日)	「アーティストの冬仕事 金井神ほうき」成果展	文教の杜・アメフラシ
4月17日(金) 16:50～17:58	YBC「ピヨ玉ワイド」生中継 バルーンアートたけさん	YBC かなうち
6月20日(土)	献血①	健康課・置賜保健所
6月27日(土)～28日(日)	長井市プレミアム付商品券販売	地場産センター 鈴木
7月25日(土) ～8月1日(土)	原爆写真展	西置賜生協 安部
8月11日(火・祝) ～17日(月)	2020 東京オリンピック・パラリンピック ポスター展示	総合政策課交流推進室 鈴木
8月22日(土)～23日(日)	飯野工芸 展示販売会①	飯野工芸
8月29日(土)～30日(日)	飯野工芸 展示販売会②	飯野工芸
9月12日(土)～14日(月)	会津漆器 PR・販売会①	会津漆器夢づくり委員会 曾根
10月10日(土) ～11日(日)	長井樹石会 展示販売会	長井樹石会 小関
10月12日(月) ～23日(金)	ハートフルメール展示	市民課
10月10日(土)～12日(月)	会津漆器 PR・販売会②	会津漆器夢づくり委員会 曾根
11月3日(火)	献血②	健康課・置賜保健所
11月14日(土)～15日(日)	会津漆器 PR・販売会③	会津漆器夢づくり委員会 曾根
11月28日(土) ～29日(日)	飯野工芸 展示販売会③	飯野工芸
1月12日(火)～20日(水)	豊田小5年ティンガティンガワークショップ 展示(オリパラ・タンザニアホストタウン 関連)	総合政策課交流推進室 鈴木
1月22日(金)～29日(金)	長井市小中学校書き初め 優秀作品展	地場産センター 横山貴
2月5日(金)～19日(金)	酒田港みなとパネル展	酒田港湾事務所
3月20日(日)	献血③	健康課・置賜保健所

○ 中庭催事状況

期間	催事内容	依頼者・担当者
7月3日(金) ～10日(金)	七夕まつり(幼稚園の協力と一般の方)	川のみなと長井企画
9月27日(日)	長井1000人いも煮会2020	長井1000人いも煮会実行委員会
10月10日(土) ～11日(日)	サクソ奏者横澤徹さん演奏	横澤徹

(4)観光インフォメーション

観光インフォメーション機能は、観光交流推進部長井市観光協会とやまがたアルカディア観光局が一体となって運営するとともに、黒獅子の里案内人と連携して観光客の街なかへの誘導に取り組んだ。

また、観光情報発信の拠点として、市内観光だけでなく広域観光案内機能の充実を図った。

○まちなか誘導観光客数(R3.3) 4,506人(昨年度△13,347人)

内訳:旅行 3,521人(うち遊覧船1,836人)、まる得クーポン 112人、レンタサイクル 70人
道の駅バス立寄り 803人(36台)

(5)けん玉動画配信事業(長井市委託事業)

4月、市は自粛生活支援のためYouTubeへけん玉動画をアップした。その中で、1,000名へけん玉のプレゼント、100名へ米沢牛のプレゼント企画があり、それら商品の発注・発送業務を行った。

・契約金額 2,952,893円

(6)帰省自粛者応援事業(長井市委託事業)

5月・8月・12月の計3回にわたり、帰省自粛者支援のため、県外在住の長井市出身者へ向けて、地場産品の発注・発送業務を行った。

・契約金額(5月) 1,848,315円
 ・発送数(5月) 187件(学生) 384件(一般)
 ・契約金額(8月) 1,529,809円
 ・発送数(8月) 114件(学生) 348件(一般)
 ・契約金額(12月) 414,110円
 ・発送数(12月) 105件(学生)

(7)成人者への物資支援事業(長井市委託事業)

令和2年度長井市成人式がオンラインで開催されることを受け、成人式参加対象者へ向けて地場産品の発注・発送業務を行った。

・契約金額 196,647円
 ・発送数 230件

(8)地場産品の送料支援事業(長井市委託事業)

道の駅川のみなと長井で購入した地場産品を、県外在住の長井市出身者へ発送する際、送料の一部支援を行った。

・契約金額 217,774円
 ・発送件数 226件
 ・対象期間 令和2年7月30日～8月20日

(9)長井マラソン参加者へ特産品発送事業(長井市委託事業)

第34回長井マラソン大会中止にともない、エントリーしていた方への返金対応として、地元特産品の詰合せを475セット発送した。

・契約金額 2,812,120円
 ・発送件数 475件

8. 市民直売所菜なポート

2010年の開業から数えて11年目の営業であった。新鮮で安価な農産物の提供に加え、近隣住民のニーズに応えるため、令和元年11月8日の本町移転以降、商品の多様化を進めてきた。

移転以来、売上・客数ともに堅調に推移している。要因は、隣接する大型店と駐車場の共用・品揃えの相乗効果、総菜・鮮魚・精肉等の品揃えの拡大、営業時間の延長に合わせ品切れ・品薄の改善にある。また、コロナ禍による「巣ごもり需要」に加え、長井市プレミアム付商品券・ながいのまちサポート商品券による消費刺激も追い風となった。

道の駅「川のみなと長井」・本町商店街と共同して周年祭等のイベントを開催し、賑わいを図るとともに、商店街の一員として交流を深めた。

学校給食への食材提供は7年目を迎えた。4月・5月の休校で納品額は昨年比マイナス25%ではあるが、農林課担当職員及び調理場とのスムーズな連携により、ノークレーム納品が達成されている。

(R2年度実績 1,973千円)

令和2年度実績(税込)

月	R2売上	R2売上累計	R1売上	前年同月比	R2客数	前年同月比
4月	16,457,780	16,457,780	12,233,997	4,223,783	11,880	2,275
5月	20,376,809	36,834,589	14,115,804	6,261,005	14,034	3,322
6月	17,470,498	54,305,087	13,168,014	4,302,484	12,470	2,435
7月	17,844,909	72,149,996	12,610,177	5,234,732	12,702	2,969
8月	21,522,010	93,672,006	15,975,942	5,546,068	14,464	2,805
9月	20,633,629	114,305,635	16,692,842	3,940,787	13,943	1,949
10月	21,924,411	136,230,046	16,327,147	5,597,264	15,104	3,669
11月	20,416,199	156,646,245	18,866,341	1,549,858	13,922	550
12月	22,130,950	178,777,195	18,636,135	3,494,815	13,656	1,204
1月	15,425,494	194,202,689	10,919,630	4,505,864	10,954	2,068
2月	15,710,579	209,913,268	12,170,116	3,540,463	10,996	1,433
3月	18,836,833	228,750,101	15,268,645	3,568,188	13,128	2,065
合計	228,750,101	-	176,984,790	51,765,311-	157,253	26,744

○令和2年度売上 228,750千円 前年比129.2% 51,765千円増

○目標売上額 200,000千円

○令和2年度客数 157,253人 前年比120.5% 26,744人増

○ゴールデンウィーク(4/29～5/6)

売上高5,654千円(前年比153.1%) 客数3,716人(前年比137.7%)

○お盆(8/9～8/14)

売上高6,814千円(前年比117.2%)客数3,869人(前年比110.0%)12日売上1,842千円

○秋彼岸(9/14～9/25)

売上高9,481千円(前年比128.0% 客数5,976人(前年比117.7%))

○年末(12/27～12/31)

売上高5,048千円(前年比125.4%) 客数2,932人(前年比120.2%)

9. 新型コロナウイルス感染症関連経済対策(長井市委託事業)

新型コロナウイルス感染症関連における経済対策のため長井市から委託を受けプレミアム付き商品券販売や全市民に商品券の配布事業を行い地域経済の活性化を図った。

(1) 長井市プレミアム付き商品券販売事業

- ・販売総額 A券(飲食・宿泊等) 500券×13枚綴 12,000冊 60,000,000円
(プレミアム分:長井市 18,000,000)
- B券(小売・サービス) 1,000券×12枚綴 11,000冊 110,000,000円
(プレミアム分:長井市 22,000,000)
- ・一斉販売日 6月27日、28日
- ・一斉販売会場 タスビル、道の駅川のみなと長井、豊田コミュニティセンター、平野コミュニティセンター、致芳コミュニティセンター、西根コミュニティセンター、伊佐沢コミュニティセンター
- ・完売日 A券 11月14日 B券 7月8日
- ・登録加盟店 A券(飲食・宿泊等)85店舗 B券(小売・サービス)189店舗

(2) 第2弾長井市プレミアム付き商品券販売事業

- ・販売総額 B券(小売・サービス) 1,000券×12枚綴 20,000冊 200,000,000円
(プレミアム分:長井市 40,000,000)
- ・一斉販売日 8月8日、9日
- ・一斉販売会場 タスビル、長井市役所、豊田コミュニティセンター、平野コミュニティセンター、致芳コミュニティセンター、西根コミュニティセンター、伊佐沢コミュニティセンター
- ・完売日 B券 8月25日
- ・登録加盟店 A券(飲食・宿泊等)85店舗 B券(小売・サービス)193店舗

(3) ながいまちのサポート商品券発行運営等事業

- ・配布対象 世帯数 9,969世帯 対象者 26,171人
- ・準備配布総数 26,270冊 500円×8枚綴 (105,080,000円)
- ・配達開始日 11月24日
- ・登録加盟店 A券(飲食・宿泊等)85店舗 B券(小売・サービス)193店舗

10. 長井まちづくり基金

(1) 令和2年度助成事業は令和元年度で終了した。平成30年度・令和元年度の実績報告会及び、これまでの成果報告書を作成予定だったが、コロナウイルスの影響で行うことができなかった。

(2) 基金の状況

- ・令和2年度末基金残高 872千円
- ・残高内訳 民間都市開発推進機構拠出分 0円
市及び市民・事業所拠出分 872千円

11. 中心市街地活性化に関する事業

中心市街地活性化協議会運営で商工会議所と連携するとともに、事業実施にあたっての具体的な係わり方について関係機関と調整した。

中心市街地活性化基本計画の事業に位置づけられた観光交流センター道の駅「川のみなと長井」の指定管理者としての運営とともに、タス再生整備事業についても具体化に向けた対応を検討した。

12. タスの再整備検討に関する事業

産業振興拠点TAS(以下「タス」)は、宿泊、レストラン観光物産、コンベンション、スポーツ等の各機能を担う複合施設として27年にわたり、地域の産業活性化に貢献してきた。一方で近年の社会経済環境の変化に伴うニーズの変化への対応、施設の老朽化による一部機能低下が課題となっている。

令和2年度は、産業構造、社会構造等変化がタスの担う機能に与える影響や施設の老朽化の現状を

踏まえ、今後さらに地域活性化の役割を拡大していくためのあるべき姿、基本コンセプトを提案・検証すると同時に運営の効率化、建物機能維持・向上のための具体的方策を検討し、基本構想として取りまとめた。

・業務委託 株式会社三菱総合研究所 11,990,000円

13. 観光振興に関する事業

(1)「道の駅 川のみなと長井」に係る事業

①バスツアー道の駅立寄り

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	97	3
中小型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1
計	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	110	4
前年比	△2,146	△82	△365	△14	△1,709	△54	△506	△17	△83	△2	△333	△13

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	292	13	302	14	74	3	0	0	0	0	0	0	781	34
中小型	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	22	2
計	292	13	302	14	83	4	0	0	0	0	0	0	803	36
前年比	△246	△5	△138	△1	△274	△8	△32	△1	△248	△8	△78	△2	△6,158	△207

②観光インフォメーション

観光インフォメーション機能は、やまがたアルカディア観光局、長井市観光協会が一体となって運営するとともに、黒獅子の里案内人と連携して観光客のまちなか誘導を積極的に取り組んだ。また、観光情報発信の拠点として、市内観光だけでなく広域観光案内機能の充実を図った。

③デジタルサイネージ、ディスプレイの運営

デジタルサイネージ(空間ディスプレイ)を活用し、効果的なPR、プロモーションを行った。

(2)「まちなかの駅菜なポート」運営について

まちなかの観光案内所機能をもつ「まちなかの駅」を令和2年4月、本町「cross-ba」から菜なポートへ移設した。店舗を訪れる方へ、まち・市内各商店街の情報案内を行うとともに、近隣住民の憩いの場として休憩スペースを提供した。

(3) 長井市観光協会事務局

◆長井市観光協会事務局

新型コロナウイルス感染拡大による未曾有のパンデミックにより、今まで経験したことのない困難に直面した2020年。

感染防止の観点から旅行を控えるなど観光需要が著しく低下し、観光産業のみならず、あらゆる業種で非常に大きな影響を受け、当市観光事業についても、計画変更等余儀なくされた。

まつり事業の実施判断については、協会役員会での状況把握や当市新型コロナウイルス対策本部の見解など、感染状況を見極めながら、各まつり毎の実施についての検討協議を慎重に行った。

結果として、政府及び県のイベント実施指針(ガイドライン)や、感染が長期化する可能性も指摘され、更なる感染拡大の懸念など、本市だけでなく他県からのお客様を迎えた場合の感染防止対策が極めて困難な状況であることから、大半のまつり事業で中止の判断に至った。

《各まつりの実施経過》※()内 前年度データ

◆花を中心とした観光事業

1 さくらまつり 4月中旬～下旬 長井・南陽・白鷹 置賜さくら回廊連携事業

置賜さくら回廊幹事会にて動向を協議／各市町の現状等意見交換を行い事業内容の一部変更及び中止とする判断を書面決議

◎花咲けイベントオープニングセレモニーの中止を受け、誘客キャンペーン、PRボード設置、J-ADビジョン(動画デジタル広告)及びインバウンドプロモーション等の対外的な誘客事業は行わず、ポスター及びガイドブック(部数制限)の印刷など受入態勢の整備を実施。また、レンタサイクルの配備については、計画通り実施。

◎2市1町連携事項として、まつりを喚起する事業は中止として、訪れるお客様への情報提供を中心に対応。

(各イベント／売店設置／ボランティアガイド案内の中止)

・長井市での対応—自由観覧、パンフレット・案内看板・車椅子配置

・令和2年度の観光客入込数及び車両台数については、不特定の接触回避のため、カウントは実施せず。

◎開花状況

久保ザクラ	開花 9日 (17日) / 見頃 14日～ (22日～)
大明神ザクラ	// 14日 (20日) / // 16日～ (23日～)
最上川千本桜	// 9日 (16日) / // 14日～ (19日～)

降雪量も例年になく少なく、4月上旬の気温も比較的高く開花・生育も順調に経過。

2 つつじまつり 5月10日(日)～31日(日) 22日間

不特定多数が参加する5月末までのイベントについては、県に準じて中止または延期として、市内各施設も臨時休館の措置の対応がなされたため、中止決定。

◎開園式及びイベント中止(後援／協賛事業含む) 売店設置無

自由観覧／三密回避、咳エチケット等の周知看板を設置

◎開花状況

開花	11日 (16)
見頃	16日～(20～)

平年並みの開花状況であるが、特に今年は近年になく花付きの状況が良く、天候にも恵まれたことから開花期間も例年より長い。

3 あやめまつり 6月13日(金)～7月5日(日) 23日間

例年、県内外より多くの観光客が来園、不特定多数の接触を回避のため中止決定。

◎開園式及びイベント中止(後援／協賛事業含む) あやめ会館食堂・物産館 営業無

自由観覧(無料入園) 三密回避、咳エチケット等の周知看板を設置。

・開花状況

開花	12日 (12日)
見頃	16日～(22日～7/5日)
ピーク	17日～24日 (22日～30日)

開花については、昨年並みの状況で生育も良好。今年は古種の開花も12日より早く園内一斉満開の状況。期間後半は雨の影響を受け花の傷み具合が進み26日にはほぼ終わりの状況。

4 長井おどり大パレード 7月 6日(土)

5 あやめ賑わい市 6月30日(日)

あやめまつり一貫の事業のため、あやめまつり同様中止の決定。

◆伝統と資源を活用した観光事業

6 ながい黒獅子まつり 5月23日(土) 第31回

5月の開催は中止の判断として、延期も視野に検討。

その後、県内では新たな感染者も確認されず、全国的にも罹患者は減少傾向にあり、緊急事態宣言も解除の方向となったが、更なる感染拡大防止を考慮。

また、5月の各地区例祭も獅子舞渡御が中止となり、8月の例祭についても規模縮小・最低限の神事のみでの対応となり、黒獅子まつりへの参加辞退が見込まれ延期も中止の判断。

◎ながい黒獅子まつり次年度へ向けての取り組み

・新型コロナウイルス対策支援事業(観光庁)

「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業への応募

→ 従来の生活様式からの変化が加速しており、今後観光客が安心して観光を楽しむことができるよう、新しい生活様式に沿った旅行スタイルに対応した着地整備を行うための実証事業(※全国公募 経費については、全て国からの負担で実施)

市と事業内容を精査し、黒獅子まつりについて実施可能か検討協議

9月の小出 白山神社・皇大神社の例大祭で獅子舞渡御を行うということから、新しい生活様式での開催の在り方や、更なる魅力の追及を目的として、小出獅子連中の協力を得て申請(主な実施内容 感染防止対策/ソーシャルディスタンスの確保/動画配信事業)

8月中旬に選定結果が出される予定でありましたが、想定を超える応募状況により、事業選定期間が9月中旬になる見込みとなり、十分な準備期間がとれないと判断し、採択を待たず実施不可能と判断。

7 ながい水まつり最上川花火大会 8月3日(土) 第26回

今後においても更なる感染拡大の懸念、屋外開催ではあるが、密集・密接を回避することは極めて困難であると判断し中止の決定。

8 ながい雪灯り回廊まつり2020 2月6日(土) 第17回

大都市圏、隣接県でも感染が広がりつつある中ではありましたが、置賜・市内での発症が確認されていないことから、主たる実施団体で対応を協議。

感染防止対策を講じた上で、規模縮小で、ガイドラインに則した開催要件に合わせ実施する方針とした。但し県内及び市内の感染拡大状況によっては、中止も検討する内容とした。

◎オープニングについては密を避けるため、おらんだラジオ生放送特別番組で対応。

・観客数 2,200名 (5,600名)

◎基本的な感染防止対策の徹底 — スタッフ・関係者 / 来場者(参加制限)

◎イベントについては三密回避/滞留防止策/動線の制限(入口ー出口)

・スタンプラリー及びびれとろん巡回タクシーを中止し、新たに各商店街での同時プレゼント企画で分散化を促した。

・売店については、テイクアウトを基本とした実施内容(開設は1商店街のみ)

飲食スペースについては配席の考慮及び連絡先確認(受付/QRコード利用)

◎ミニ花火打上 疫病退散祈願

・長井市除雪業務連絡協議会様より特別協賛

《観光宣伝及び観光誘客》

対外的な誘客活動及び広報宣伝等についての事業を転換し、アフターコロナを見据えた観光振興策に一部変更した内容で事業遂行。

◎観光PR動画制作

新しい生活様式に対応したまつりの楽しみ方の動画制作・配信(2パターン)

・花観光(主体/あやめ、桜、つつじ、花火大会) 収録:あやめ公園

・伝 統(黒獅子舞一歴史、所作、学び、新たな楽しみ方) 収録:總宮神社/三淵溪谷

◎情報発信基盤整備

観光協会オフィシャルYouTubeチャンネルを開設し最新情報、定期情報発信の整備

◎令和3年度版 観光宣伝ポスター製作(2種)

「熊野山 一暁登山ー」ご来光・参拝の歴史/長井ダム周辺観光の魅力のバージョンアップ

「長井市の市技 ーけん玉ー」長井市条例制定 けん玉を通じた交流・まちづくり活動

制作枚数 B全版200枚/B2版1,000枚

掲出先 市内公共施設・県内観光施設・温泉旅館組合・協会会員 他

◎長井市総合ガイドブック増刷(30,000部)

旧長井小学校第一校舎及びけん玉体験等の情報を増した構成。

◎プロモーション営業活動の中止

・海外誘客プロモーション(夏季台湾プロモーション)

置賜地域インバウンド促進会議及び置賜さくら回廊との連携事業

・友好都市関連

◎観光局と人的補強を行いながら、観光案内インフォメーション業務に努めた。

《観光美化推進》

まちなか景観創造

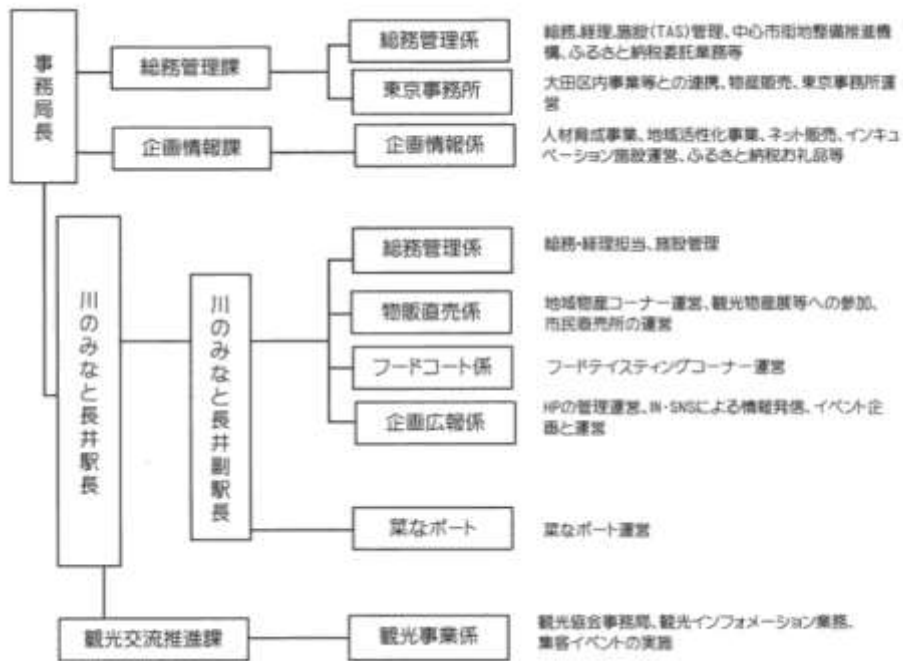
長井市で主管している「花いっぱい運動」について、「花の長井」の文字通り更なるイメージ向上を図り、活動の継続と今後の更なる奨励、また、より多くの市民参加の意欲を高め、かつ周知を浸透させていくことを目的として団体賞等授与しているが、今年度、花いっぱい運動報告会が行われないため事業中止。

《広域観光協議会》

山形県及び置賜3市5町の広域連携の促進、及び情報共有を目的としているが、リモート会議等が主な活動。

14. 事務局組織

令和2年度 事務局組織及び人事配置



《職員の内訳》

・総合職	7名	
・専門職	5名	
・市派遣	2名	
・特任職	3名	
・定型スタッフ(無期)	1名	
・定型スタッフ	16名	
・パートスタッフ	9名	
・長井市からの業務協力	2名	計45名

15. 財団の主な庶務的事項

(1)理事会の開催

① 第25回理事会

*期日 令和2年5月26日(火)

- *議案
- ・令和元年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について
 - ・理事及び監事候補者の推薦について
 - ・評議員候補者の推薦について
 - ・第9回評議員会の招集について

② 第26回理事会

*期日 令和2年6月23日(火)

- *議案
- ・理事長及び副理事長の選任について
 - ・令和2年度収支補正予算(案)について

③ 第27回理事会

*期日 令和3年3月30日(火)

- *議案
- ・令和2年度収支補正予算(案)について
 - ・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2)評議員会の開催

① 第9回評議員会

*期日 令和2年6月23日(火)

- *議案
- ・評議員1名の選任について
 - ・理事7名及び監事2名の選任について
 - ・令和元年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について